

東京都立光丘高等学校同窓会

平成12年度第1回（通算14回）常任委員会議事要旨

2000, 6, 3,

出席者

学校側：仲川先生・加藤先生（4期）

役員等：樋口（会長）・長瀬（副会長）・西田（会計）

常任委員：星野（20期）・青木（22期）・渡邊（22期）

欠席者：齋藤（21期）須田（22期）

委任状：14通 宛先不明：4通

事業報告関連

1, 平成11年度第2回常任委員会（12月4日）報告

議事内容及び決定事項・確認事項は別紙議事要旨にて確認される。

2, 3月7日の22期生との懇親会報告

在校生（卒業予定の22期生）との懇談会で「在校中に欲しかった物について」自由討議を行うと、「なになにしたかった。」等の学校生活への不満が大半をしめていた。

また、自分たちもまとまって何がしたいかを見つけられなかった等の自己分析も行っていたが、最終的には総合してあきらめ感で終わる。

3, 第22回卒業式予行への参加（22期生への入会案内／樋口・長瀬・齊藤）

会則等のプリントの配布と、会員の権利と義務等を説明。無事終了。

4, 会計報告／会計監査報告

別紙参照。

議事

1, 平成12年度予算について

別紙の通り承認される。

2, 同窓会会費入金方法について

次回再考となる。（入学式に出席すべきか等）

3, 在校生への援助金の使用について

会長提案：物ではなく、在校生のための育英資金的なものを設立したい。

確認事項：現時点では必要性は考えにくい。

学校提案：学校紹介ビデオ編集用パソコンの購入について。

確認事項：却下。理由は以下の通り。

同窓会として、母校への寄与に関わる部分として、これまで演劇照明器具、パソコン、筋トレマシン等について在校生からの要望も加味し、パソコンについてはビデオ編集機能を有するものとの供用も可能性が探れないかと前向きに検討した。

しかし、①結果的に、生徒会や写真部等一部での使用になってまう可能性があること、②ビデオ編集に必要な費用は、学校案内などと共に本来的には都費による予算かが筋であり、どうしても学校案内ビデオの作成が必要であるならば学校配布予算で予算かすべきであること、③本来は同窓会ホームページ閲覧のためのインターネットの出来るパソコンを学校に配置することが目的であったこと、④ノートパソコンや利用によるモデムへの接続も考えられるが管理が難しくなる恐れがあることなどの理由から却下となった。

学校提案：部合宿に伴う、同窓生コーチに対する支援の依頼について。

確認事項：継続課題。理由は以下の通り。

同窓生 OB, OG がボランティア的に母校へ寄与していることへの実態と褒賞的な意味で必要性については理解できた。

しかし、一部の部に偏っていることで学校全体への寄与と言えるのか、OB の数が部によって差があるのはどうなのか、OB 等は毎年同じメンバーで固まっていないか、修学旅行などの行事で事業者負担しているのと同様に各部の受益者均等負担にすべきではないのか等の意見が上がった。

更に、現状について請地先生から資料はいただいたが、OB 等からの直接的な意見や各部での実際の足を出している分がいくらなのか、より詳細な実状について調査した上で、再度審議とする。

同窓会としては、この項目については前向きに検討はするものの、以下の項目については採用の条件とする事を学校側に申し入れた。①全額支給はしない②会計年度に於ける額支給により配分方法を学校に考えていただくか、合宿で OB,OG 等が参加する各部一律による支給にするか、各 OB,OG 一律定額配布にするのか、いずれかの方法とすること③支給は、本校 OB,OG のコーチの参加のみに限定し、他の外部コーチが参加する場合は対象としないこと。

加藤提案：同窓会報作成について。

確認事項：条件付きで承認される。発行にお金がかかるため作成状況により補正予算を立てる。

又、このとき在校生向けの同窓会報も提案される。(担当：青木)

4, 文化祭参加について

プロジェクトチームの選出。

企画書作成担当：長瀬 ポスター・パンフレット作成担当：青木

22期生文化祭お手伝い選出担当：青木・渡邊 9月初旬20～22期生連絡：樋口

5, 同窓会ホームページについて

プロジェクトチームの選出。(西田・勝目・渡邊)

6, 新役員選出について

副会長：星野 会計担当：長瀬 (副会長兼任)・勝目

7, その他、常任委員提出議題

特になし。

次回開催予定日：平成12年12月2日(土)